第6回 日本定量 NMR 研究会年会 案内(第3信)

2024年10月 第6回年会実行委員長 大槻 崇(日本大学)

日本定量 NMR 研究会は NMR を利用した定量分析法の更なる進歩と普及のための活動を行うため、設 立された研究会です、今年度も引き続き、「第6回 日本定量 NMR 研究会年会」を開催することになりまし た. 現時点では以下の内容を予定しております.

記

学会名: 第6回 日本定量 NMR 研究会年会

主 催: 日本定量 NMR 研究会

後 援 : 定量 NMR クラブ

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター)

2024年12月13日(金) 10:30 ~ 16:35 (予定) \Box 時 :

産総研臨海副都心センター(東京都江東区青海)別館 11階 会 場 :

参加者数: 100 名程度 (定員になり次第締め切り)

参加費: 会員及び学生無料, 非会員(一般) 3,000円

プログラム : 招待講演及び一般発表(ポスター発表) ※ 一般発表の申し込みは締切りました

【情報交換会】

場: スカイレストラン「シーガル 17:30 ~ 19:30 (予定)

参 加 費 : 一般 5,000 円, 学生 3,000 円

【年会プログラム】 (2024年 10月現在の予定です)

芍薬の品質評価を指向した NMR メタボローム解析

招待講演

(同志社女子大学) 當銘 一文 様

ヒトメタボロミクスのための presaturation を中核とする水消し手法を用いた gNMR の正確さ向上 招待講演 に関する研究

(国立環境研究所) 斎藤 直樹 様

一般発表(ポスターセッション・2 部制)

定量 NMR に基づく相対モル感度を利用したアントシアニン類の定量

招待講演

(日本大学) 松藤 寛 様

Automated quantification of small molecules by ¹H NMR using ChemisTwin 招待講演

(メルク) Albert Farre Perez 様

USP General Chapters <761> and <1761>における qNMR メソッドバリデーションの

招待講演 ISO17034 包括認定への適用

(富士フイルム和光純薬) 三浦 亨 様

【ポスター演題】

RATIO VA	
No.1	外部標準 ²³ Na-qNMR による調味料,ソフトドリンクおよびミネラルウォーターのナトリウム濃度の定量分析
	(石川県立大学) 小椋 賢治
No.2	同軸チューブ qNMR における内管・外管交換の影響評価
	(慶應義塾大学) 小倉 立己
No.3	炭素核定量 NMR 法を用いたメリト酸の純度測定
	((一財)日本食品分析センター)水口 恵美子
No.4	リン核定量 NMR 法による 機能性リン脂質の分析について
	((一財)日本食品分析センター)水口 恵美子
No.5	定量 NMR と官能検査で探るサーモンのおいしさ
	(国研) 水産研究・教育機構 水産技術研究所) 渡邊 龍一
No.6	有機フッ素化合物 PFAS の純度測定における ¹ H および ¹⁹ F-qNMR の比較
	(国立医薬品食品衛生研究所) 田原 麻衣子
No.7	ISO17034 の認証を取得した qNMR 手法による CRM の開発
	(富士フイルム和光純薬)桑原 絢子
No.8	TDM 対象薬など医薬品 6 種の血中濃度測定における相対モル感度に基づくシングルリファレンス HPLC 法の応用 (日本大学) 大槻 崇
No.9	定量 NMR におけるデジタルフィルタが定量結果に及ぼす影響の評価
	(産業技術総合研究所) 山﨑 太一
No.10	Automated quantification of small molecules by ¹ H NMR using ChemisTwin
	(Merck) Albert Farre Perez

■ 年会・情報交換会の参加登録

以下の申し込みフォーム URL または QR コードからご登録ください.

参加登録期限 **10月31日(木)**

一般発表(ポスター)を募集します。

ご希望の方は参加登録とは別に下記から演題を登録ください。

演題登録期限は参加登録期限と異なりますのでご注意ください。

■ 新規入会のお手続き

入会ご希望の方は

以下の申し込みフォーム URL または QR コードからお手続きください.

https://www.qnmr-jp.org/?page_id=579



問い合わせ先:第6回日本定量 NMR 研究会年会 事務局

qnmr-j_nenkai-1@qnmr-jp.org